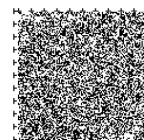


資料編

- 2040年の君へ
- 県民総参加プログラム
- 参考資料（注釈・出典・出所一覧）



2040年の君へ

みんなで作る未来の和歌山

めざす将来像の実現に向けて、
今和歌山でがんばっている人たちを
紹介します。



序章
計画策定の基本的な考え方

第1章
長期構想

第2章
実施計画「アクションプラン」

第3章
計画の推進

資料編



海外の活力を取り込む

和歌山の魅力を世界へ

高野山に根付く精神文化や歴史など、ここにしかない魅力を伝え、世界中からお越しになるお客様と高野山をつなぐ架け橋になることをめざします。



天風てらす
馬場 麻美さん

外国人材とともに成長する企業に

国籍にかかわらず力を発揮できる環境を整え、高品質な「ものづくり」で社会に貢献します。



協和プレス工業株式会社
野村 侑加さん AHMAD HAIKALさん

人への投資を強化する

多様な学びを支える教育を

こどもたちの好きを育み、得意を伸ばして、深い学びを実現できる授業をデザインし、未来を切り拓いていく成長を支え続けます。



海南市立亀川小学校
井戸 壮太さん

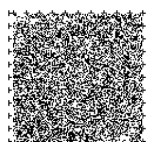
産業の創造力と生産性を高める

和歌山から宇宙へ

スペースポート紀伊を世界に開かれた宇宙拠点へと育て、和歌山と世界をつなぐ架け橋となる未来を築きます。



スペースワン株式会社
井上 正一さん 沖 美和さん



未来環境供給基地の創造

脱炭素という世界的課題に向き合いながら、和歌山から空を支える燃料を生み出し、未来に誇れる地域を築きたいです。



ENEOS株式会社 和歌山製造所
田口 あかりさん 徳山 秀太さん

次世代型の農業へ

ドローンの力で、誰もが続けやすく、挑戦しやすい農業の形をつくり、活気ある地域の未来を築きます。



合同会社寺田
寺田 諭立馨さん 手島 七夢さん



つながりを広げて、暮らしを守る

世界とつながるネットワークをつくる

国内外と県内各地を結び、移動や物流を支えることで、挑戦が生まれやすい環境を整えます。



和歌山県 県土整備部
角 優丞さん

距離をこえて、つながる地域医療を

ICTを活用した遠隔救急支援で、誰もが安心して暮らせる社会を支えています。



和歌山県立医科大学附属病院
中島 強さん



誰にでも居場所がある社会をつくる

スポーツの力で地域に繋がりを

スポーツを通じて、人と人をつなぎ、笑顔と活躍の可能性が広がる地域を、仲間と共に創っていきます。



わかやまCity Club
阪上 哲哉さん



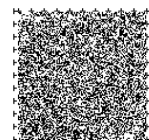
安全な社会基盤を築き、さまざまな脅威から命を守る

災害から命を救う

地域の絆を強める担い手として、住民同士が助け合える関係性を構築し、自助・共助の意識を広げていきます。



株式会社後工務店
後 棟晃さん



県民総参加プログラム

※在籍校等は、2024年当時のものです

① 作文募集

県内在住又は県内の学校に通学する小学生(高学年)・中学生を対象に「2040年頃の和歌山」をテーマとした作文を募集し、920人の応募がありました。

小学校高学年部門 最優秀賞

「チーム和歌山」出動!

「和歌山に恩返しをしたい」

和歌山県で生まれ育った人達がそう思うことが、二〇四〇年の夢がもてる和歌山県を作る上で大切だと思います。皆さんが生まれ育った故郷に恩返ししませんか?

故郷という言葉が僕は大好きです。故郷は、自分の思い出がたくさん詰まった落ち着くことができる場所です。この故郷が、夢がもてる自分の居場所となれば、大人になったときに、自然と恩返しをしたいと思えるのではないのでしょうか。僕たちのように、和歌山で生まれ育った子どもたちが大人になったときに、夢や希望をもてず、和歌山を去るのは、とても悲しいことだと僕は思います。

僕はこの夏、和歌山の人口減少を止めるべく、和歌山の魅力を伝えるために、クラスのみならず、ぶんだら祭りに参加しました。紀州材を使った射的や、梅やみかんを使った香水を作り、出店しました。これらのことをするために、和歌山の企業や、県庁の方々が協力してくださいました。そのとき、いろいろな人の協力があると大きな力になるんだな、と思いました。

そこで提案したいのが、恩返ししたい人々で「チーム和歌山」を作るのはどうでしょう。チーム和歌山で協力して、和歌山を盛り上げていき、夢のあふれる和歌山県にしましょう。例えば、使っていない森林を借りて、紀州材を扱う会社がホテルを建て、農家さんに協力してもらって食事を提供する。有名人にホテルの魅力をアピールしてもらおう。そのように、チーム和歌山が一丸となって、和歌山を盛り上げることで、仕事や夢が増え、和歌山を去る人が少なくなると考えています。

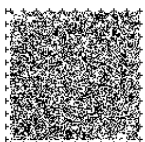
チーム和歌山は、いますぐにでも作ることができます。僕も参加したいです。チーム和歌山の人数が増えていって、二〇四〇年には、夢あふれる和歌山になっていることが、僕の願いです。

さあ、チーム和歌山 出動!



和歌山大学教育学部
附属小学校 6年

林 勇 夢さん



中学校部門 最優秀賞

バリアフリーな和歌山県

私は、二〇四〇年頃の和歌山県が、障害者でもよりよく暮らせる町であってほしいと考えます。理由は、高雄中学校で段差をなくすために、スロープの工事が行われているのを見かけたからです。身近でバリアフリー化が行われている中、障害者が今よりも暮らしやすくするために、必要なことは二つあると思います。

一つ目は、私たちが障害者を理解することです。今世界には、何らかの障害で苦しんでいる人が人口のおよそ十五パーセントいるとされています。それだけ障害は誰にも生じる身近なものということです。また、外見では分かりづらい障害を持っている人もいます。例えば、聴覚障害や心臓や腎臓の内部障害の人たちは障害があると気づかれずに、日常で困ることが多いと思います。そのために私たちは、もう少し障害に対する理解を深めることによって、障害者が生活をしやすくなると思います。

二つ目は、日常生活や事業活動の中で配慮や工夫を行うことです。

私のおばあちゃんは、十一年前に脳こうそくになって、足が不自由になり、一人で歩くことができなくなりました。そのため、家もリフォームして、手すりを付け、バリアフリーにしました。誰かが付きそっていないと、一人では歩けないので、一人で外出もできなくなりました。脳こうそくになる前のおばあちゃんは一人で原付バイクに乗り、毎日買い物へ行ったり出かけるのが大好きな人でした。けれど、買い物に行くにも誰かの助けが必要で、なるべくバリアフリーの場所を探さないといけなくなりました。

しかし、和歌山はバリアフリーの場所が少なく、車イスを置いているお店も少ない事に気づきました。都会に比べ、和歌山は障害者のための配慮が足りないと思います。

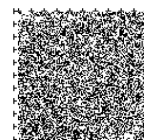
おばあちゃんは、脳こうそくの後遺症でうまく話をする事ができないので、筆談などを気軽にできるようなお店づくりをしたり、耳の不自由な人のために手話ができる店員さんを勤務させたりしてくれると、障害者の人達はより良い生活ができると思います。

そのためには、会社で無料の手話教室に行ったりして、社員教育を充実させていくと、耳の不自由な人もコミュニケーションがとりやすくなると思います。

二〇四〇年頃の和歌山県は、バリアフリーになっているのが普通の事で、お店全てに車イスがあり、手話ができる人もたくさんいて、筆談する事も恥ずかしくない、そんな優しい世の中になってほしいです。



田辺市立高雄中学校 3年
石橋雪乃さん



② 絵画募集

県内在住又は県内の学校に通学する小学生・中学生を対象に「2040年の和歌山県」をテーマとした絵画を募集し、76人の応募がありました。

2040年枠 ビジョン大賞

「かめホテル」

榎 充 希さん(小学校1年・和歌山市)

くじらと一緒に泳げるかめホテル。
うみの中を自由に動けるよ。
わか山にみんながあそびにきたらいいな。

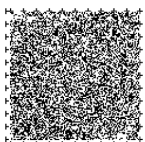


③ 2040年の和歌山を語る会～熟議～

年齢・性別・地域等を踏まえ無作為抽出した18歳以上の県民等と知事を交えたワークショップを県内各地域で開催しました。

「2040年のわかやま」をテーマに145人に参加いただきました。

日 程 (2024年)	地 域	会 場	参加人数
10月13日(日)	那 賀	那賀振興局	12
10月14日(月・祝)	和歌山市(北部)	イオンモール和歌山 イオンホール	25
11月9日(土)	伊 都	伊都振興局	17
11月10日(日)	日 高	御坊保健所	15
11月16日(土)	和歌山市(南部)	海草振興局 建設部	12
12月1日(日)	海草(和歌山市除く)	海南市海南保健福祉センター	15
12月7日(土)	西牟婁	西牟婁振興局	21
12月8日(日)	東牟婁	東牟婁振興局	13
12月14日(土)	有 田	有田振興局	15
計			145



④ データ利活用コンペティション

全国の高校生・大学生等を対象に「2040年頃の理想のまち」をテーマに、行政課題に対するデータを利活用した解決アイデアを募集し、169チームの応募がありました。



⑤ タウンミーティング

市町村ごとの地域住民と知事が「2040年のわかやま」について、意見交換を実施し、49人に参加いただきました。

⑥ 市町村長との意見交換

県内30の市町村長と意見交換を実施しました。

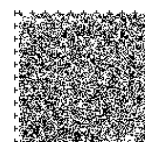


⑦ 関係団体との意見交換

各分野（産業・医療福祉業界等）の156団体・グループと意見交換を実施しました。

⑧ 県民意見募集（パブリックコメント）

総合計画【原案】について、県民から意見を募集し、33者から130件のご意見をいただきました。



参考資料(注釈・出典・出所一覧)

和歌山県総合計画の全体像【画像】

和歌山の特性

引用:パナソニックエナジー社HP
提供:(公社)和歌山県観光連盟、Photo Credit: Wakayama Tourism Federation
提供:スペースポート紀伊周辺地域協議会
引用:資源エネルギー庁HP
引用:和歌山製油所エリアの今後の在り方に関する検討会資料
引用:新エネルギー・産業技術総合開発機構HP

将来像を実現するための政策の6つの柱

提供:スペースワン株式会社

図表

図表1 和歌山県と全国の総人口の見通し

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」、総務省「令和2年国勢調査」

図表2 2050年の将来推計人口の基準年別比較

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」、総務省「令和2年国勢調査」

図表3 年齢3区分別人口の見通し【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」

図表4 世帯主の年齢階級・家族類型別の一般世帯数の増減の見通し(2000→2050年)【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)(2024年推計)」、「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)(2005年推計)」
注釈:推計値であり、単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない

図表5 出生数と合計特殊出生率の推移【和歌山県】

出所:厚生労働省「人口動態調査」

図表6 市町村における小学校学齢人口の見通し【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」

注釈:市町村別将来推計人口の「5～9歳」「10～14歳」の人口に、3/5を乗じた人数を小学校学齢人口とした

図表7 限界・無居住化メッシュ分布の見込み【和歌山県】

出所:国土交通省「500mメッシュ別将来推計人口(2018年国土政策局推計)」
注釈:2015年時点で居住者のいるメッシュを対象に、整理したもの

図表8 世界平均気温(年平均)の変化

出典:環境省「IPCC 第6次評価報告書の概要-第1作業部会(自然科学的根拠)-」(2023年8月暫定版)

図表9 2つの気候変動対策(緩和と適応)

出典:国立研究開発法人 国立環境研究所「気候変動適応情報プラットフォーム」

図表10 1時間降水量50mm以上の年間発生数【和歌山県】

出典:和歌山地方気象台「地球温暖化について」
注釈:棒グラフは毎年の値、実線(青)は5年移動平均値、直線(赤)は長期変化傾向

図表11 雨の将来変化【和歌山県】

出典:和歌山地方気象台「地球温暖化について」

図表12 温州みかんの適地移行の可能性【全国】

出所:環境省「地域適応コンソーシアム事業」『気候変動影響に関する調査 0-5 気候変動が果樹生産適地に及ぼす影響に係る影響評価』
注釈:現在:メッシュ農業気象データによる実況値
将来:気候モデルMIROC5による予測値(RCP8.5:平均3.7℃上昇するシナリオ)

図表13 日本の一次エネルギー供給構成の推移【全国】

出所:資源エネルギー庁「2024—日本のエネルギー」(2025年3月)

図表14 日本のエネルギー自給率の推移【全国】

出所:資源エネルギー庁「2024—日本のエネルギー」(2025年3月)

図表15 2040年度電源構成の見通し【全国】

出所:資源エネルギー庁 第7次エネルギー基本計画(令和7年2月閣議決定)「2040年度におけるエネルギー需給の見通し(関連資料)」より作成

図表16 2040年の社会のイメージ

出所:文部科学省「令和2年版 科学技術白書」:2040年社会のイメージ「人間性の再興・再考による柔軟な社会」より作成

図表17 世界のモバイル通信端末数の見通し

出典:経済産業省「半導体・デジタル産業戦略」(2023年6月)

図表18 日本のデジタル投資額とGDPの推移

出所:経済産業省「半導体・デジタル産業戦略」(2023年6月)

図表19 政府の支援により動き出している大規模な国内投資案件(2024年、半導体関係)【全国】

出所:経済産業省「半導体・デジタル産業戦略の現状と今後」(2024年12月23日)

図表20 2024年以降のデータセンターの新設計画【全国】

出典:総務省・経済産業省「デジタルインフラ(DC等)整備に関する有識者会合(第7回事務局説明資料)」(2024年5月30日)

図表21 職業別就業者シェアの変化(米国)

出所:経済産業省「未来人材ビジョン」(2022年5月)より作成

図表22 シンギュラリティ(技術的特異点)への展望

出所:総務省「インテリジェント化が加速するICTの未来像に関する研究会」第5回(2015年6月12日)資料より作成

図表23 首都圏の企業転入・転出動向【全国】

出典:帝国データバンク 首都圏・本社移転動向調査(2024年)

図表24 地方移住への関心の変化(首都圏在住者)【全国】

出所:内閣府「第6回新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(2023年4月19日)

図表25 在留外国人数の将来推計【全国】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2023年推計)」

図表26 在留外国人の出身国籍・地域の多様化【和歌山県】

出所:法務省入国管理局「登録外国人統計」(2010年)
出入国在留管理庁「令和6年末現在における在留外国人人数について」(2025年3月14日)

図表27 在留外国人の日本語能力(2024年)【全国】

出所:出入国在留管理庁「2024年度外国人に対する基礎調査報告書」(対象者18歳以上)

図表28 女性の年齢階級別 労働力率の推移【和歌山県】

出所:総務省「令和2年国勢調査」
注釈:正規雇用比率は「正規の職員・従業員/15歳以上人口」×100で算出

図表29 女性の年齢階級別 正規雇用比率(2020年)【和歌山県】

出所:総務省「令和2年国勢調査」
注釈:正規雇用比率は「正規の職員・従業員/15歳以上人口」×100で算出

図表30 男女間賃金格差の推移【和歌山県】

出所:厚生労働省「令和6年賃金構造基本統計調査」
注釈:男性の給与と100とした場合の女性の給与水準(一般労働者の賃金による)

図表31 日本のジェンダーギャップ指数(2025年)

出所:世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2025)」より作成
注釈:初等教育就学率の男女比については、日本の数値がカウントされていない
3分野別の順位:経済(112位)、教育(66位)、健康(50位)、政治(125位)

図表32 男女別家事関連時間の推移【和歌山県】

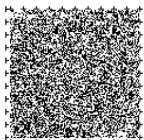
出所:総務省「令和3年社会生活基本調査」より作成

図表33 パートナーシップ制度登録件数の推移【全国】

出典:渋谷区・認定NPO法人虹色ダイバーシティ 全国パートナーシップ制度共同調査

図表34 PFI事業数の推移【全国】

出所:内閣府 PPP/PFI推進室「PFI事業の実施状況(令和6年度)について」(2025年9月)
注釈:事業数は、内閣府調査により実施方針の公表を把握しているPFI法に基づいた事業の数であり、サービス提供期間中に契約解除又は廃止した事業及び実施方針公表以降に事業を断念しサービスの提供に及んでいない事業は含んでいない



図表35 都道府県別PFI実施方針公表件数(2024年度)【全国】

出所:内閣府 PPP/PFI推進室「PFI事業の実施状況(令和6年度)について」2025年9月

注釈:事業数は、内閣府調査により実施方針の公表を把握しているPFI法に基づいた事業の数であり、サービス提供期間中に契約解除又は廃止した事業及び実施方針公表以降に事業を断念しサービスの提供に及んでいない事業は含んでいない

図表36 国が選定した「群マネ」モデル地域(2023年12月)

出典:国土交通省報道発表資料(令和5年12月1日)「「群マネ」のモデル地域を11件(40地方公共団体)を選定しました!」

図表37 東アジア・東南アジアの大都市とのアクセス

出所:関西エアポート株式会社、各国・各都市の統計資料より作成

注釈:関西国際空港から直行便が就航している代表的な都市を抽出。人口は1万人の位で四捨五入している

図表38 高卒初任給(2023年)

出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査【企業規模10人以上・所定内給与額】」

図表39 大卒初任給(2023年)

出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査【企業規模10人以上・所定内給与額】」

図表40 家賃平均月額(2023年)

出所:総務省「住宅・土地統計調査」

図表41 消費者物価地域差指数(2023年)

出所:総務省「小売物価統計調査」

図表42 1㎡当たり住宅平均価格(2023年)

出所:国土交通省「都道府県地価調査」

図表43 持ち家比率(2023年)

出所:総務省「住宅・土地統計調査」

図表44 持ち家の平均延べ面積(2023年)

出所:総務省「住宅・土地統計調査」

図表45 世帯主の平均片道通勤時間(2023年)

出所:総務省「住宅・土地統計調査」

図表46 世界の人口の見通し

出所:United Nations Population Division Department of Economic and Social Affairs “World Population Prospects 2024”より作成

図表47 県内在留外国人推計(現状維持シナリオ)【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」、出入国在留管理庁「在留外国人統計」より作成

注釈:2023年末現在の和歌山県内の外国人(9,090人)と日本国内の外国人(3,410,992人)から本県の現状シェアを算出し(約0.27%)、このシェアが維持されると仮定して推計

図表48 県内在留外国人推計(全国平均並み増加シナリオ)【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」、出入国在留管理庁「在留外国人統計」より作成

注釈:県の総人口に占める県内在住の外国人数が、将来的に、日本全国における総人口に占める外国人数と同等(全国平均並み)になると仮定して推計

図表49 出生数の見通し【和歌山県】

出所:厚生労働省「人口動態調査(確定数)」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」より作成

図表50 小学校児童数の見通し【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」より作成

図表51 小中学校不登校児童生徒数の推移(千人当たりの人数)【和歌山県】

出所:和歌山県調べ

図表52 製造品出荷額等の変化

出所:経済産業省「工業統計調査」、「経済構造実態調査」より作成

注釈:2022年実績値のうち秘匿値分については、2021年実績値より推計

図表53 製造品出荷額等の見通し【和歌山県】

出所:経済産業省「経済構造実態調査(製造業事業所調査)」、公益社団法人日本経済研究センター「第50回中期予測(2024年3月)」より作成

図表54 再エネ発電比率の推移【和歌山県】

出所:和歌山県調べ

再エネ発電比率は、各年度の県内の再エネ発電量を2013年度の消費電力量で除して算出(小数点以下は四捨五入)。再エネ発電量は、資源エネルギー庁「再生可能エネルギー 事業計画認定情報」等のデータより推計。消費電力量は、2013年度電源立地地域対策交付金に基づく収集データより推計

図表55 GX国内投資【全国】

出所:内閣官房「分野別投資戦略(ver.2)」(2024年12月27日)より作成

図表56 就業者数の見通し【和歌山県】

出所:労働政策研究・研修機構「労働力需給の推計—全国推計(2018年度版)を踏まえた都道府県別試算—」より作成

図表57 年齢別移動(県内→県外)状況(2024年)【和歌山県】

出所:総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成

図表58 農業経営体の見通し・農業産出額【和歌山県】

出所:農林水産省「農林業センサス」を基に試算、農林水産省「生産農業所得統計」より作成

図表59 農地の見通し【和歌山県】

出所:農林水産省「耕地及び作付面積統計」を基に試算

図表60 森林資源の高齢化(2025年4月)【和歌山県】

出所:和歌山県「令和7年度森林・林業及び山村の概況」より作成

図表61 林業産出額(木材生産)の推移【和歌山県】

出所:農林水産省統計より作成

図表62 漁業就業者数の見通し【和歌山県】

出所:農林水産省「漁業センサス」を基に試算

図表63 海面漁業・海面養殖業生産額の推移【和歌山県】

出所:農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

図表64 年別訪日外客数の推移【全国】

出所:日本政府観光局(JNTO)「日本の観光統計データ」より作成

図表65 事業所数・従業者数に占める宿泊業の割合(2021年)

出所:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査結果」より作成

図表66 労働生産性の推移【全国】

出所:観光庁「令和7年版観光白書」より作成

図表67 県内のJR・私鉄乗降客数推移【和歌山県】

出所:「和歌山県公共交通機関等資料集」より作成

図表68 水道料金の見込み(1世帯1ヶ月当たり水道経費)【和歌山県】

出所:「和歌山県水道広域化推進プラン」作成時の調査結果をもとに、水道事業の安定的な運営のために必要な経費確保を勘案して県で試算(1世帯2.28人、月1人当たり水道利用量14.85m)

図表69 移住相談受付件数推移

出所:総務省「移住相談に関する調査結果(移住相談窓口等における相談受付件数等)」より作成

図表70 使用目的のない空き家率の推移

出所:総務省「住宅・土地統計調査」より作成

図表71 文化資産【和歌山県】

出所:和歌山県調べ

図表72 イノシシ・シカ・サルの生息数見通し【和歌山県】

出所:和歌山県調査に基づき作成

図表73 特定外来生物の種類数推移【全国】

出典:環境省「令和5年版 環境・循環型社会・生物多様性白書」

図表74 高齢者人口の推計【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」より作成

図表75 要支援・要介護認定者数の見通し【和歌山県】

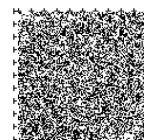
出所:「わかやま長寿プラン2024」

図表76 障害者手帳所持者数の見通し【和歌山県】

出所:和歌山県調べ

図表77 家族類型別の一般世帯数の見通し【和歌山県】

出所:国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)(2024年推計)」・「日本の地域別将来推計人口(2023年推計)」より作成



図表78 第1子出産前後の妻の就業経歴の変化【全国】

出所：内閣府「男女共同参画白書」（令和5年版）より作成

図表79 関心のある人権課題の推移（複数選択可）【全国】

出所：内閣府「人権擁護に関する世論調査」（2022年8月調査）より作成

図表80 災害時要支援者の見通し【和歌山県】

出所：要支援・要介護認定者数：「わかやま長寿プラン2024」
障害者手帳所持者数：和歌山県調べ
外国人数：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」、出入国在留管理庁「在留外国人統計」より作成

図表81 建設から50年以上経過する県管理施設の割合見通し【和歌山県】

出所：和歌山県調べ

図表82 建設業就業者数及び55歳以上建設業就業者の割合見通し【和歌山県】

出所：総務省「国勢調査」（就業状態等基本集計）、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」をもとに和歌山県推計
注釈：2020年値：各市町村における2020年の年齢階級別「建設業」就業者数を国勢調査より整理。2040年値の推計では、44歳以下および65歳以上：各市町村における将来の年齢階級別人口に、2020年の年齢階級別人口当たり建設業就業者数を掛けて算出。45歳～64歳：それぞれ20年前（＝2020年）の年齢階級別建設業就業者数に、対応する年齢階級の人口変化率を乗じて推計（コーホート変化率法）

図表83 将来人口の試算【和歌山県】

出所：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」をもとに独自の条件を設定し和歌山県で推計

図表84 人口（自然増減／社会増減）の推移【和歌山県】

出所：厚生労働省「人口動態調査」、総務省「住民基本台帳人口意向調査」

指 標

69頁 高校生の英語力（CEFR A2（英検準2級程度）レベル相当以上）

出所：文部科学省「第4期教育振興基本計画（令和5年～令和9年）【令和5年6月16日閣議決定】」より作成

69頁 訪日外国人旅行消費額

出所：観光庁「インバウンド消費動向調査」より作成

69頁 外国人労働者数

出所：独立行政法人 国際協力機構（JICA）緒方貞子平和開発研究所「2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた調査研究に係る外国人労働需要予測の更新業務 最終報告書」（2024年7月）より作成

73頁 結婚、妊娠、子ども・子育てにやさしい社会だと思ふ人の割合

出所：令和5年度「和歌山県結婚・子育て意識調査」調査報告書より作成

73頁 年度途中の保育所等の待機児童

出所：「和歌山県子ども計画」より作成

73頁 病児保育の実施市町村（広域利用含む）

出所：「和歌山県子ども計画」より作成

73頁 児童生徒のICT活用を指導する能力がある教員の割合

出所：文部科学省「令和5年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査」

73頁 特別支援学級担当教員の特別支援学校教諭免許状の保有率

出所：「令和7年度和歌山県の特別支援教育（特別支援学級設置校数・在籍児童生徒数の推移）」、文部科学省「学校基本調査（特別支援学級担当教員の特別支援学校教諭免許保有状況）」より作成

73頁 学校内又は学校外の専門的な相談、指導等を受けた不登校児童生徒の割合

出所：文部科学省「令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

83頁 就業者1人当たり付加価値額

出所：内閣府「県民経済計算」より作成

83頁 温室効果ガス排出・吸収量（2013年度比）

出所：和歌山県調べ

84頁 1農家当たり農業産出額

出所：農林水産省「生産農業所得統計」「農業センサス」より作成

84頁 林業産出額（木材生産）

出所：農林水産省「林業産出額」より作成

84頁 主要漁業1経営体当たり漁業産出額

出所：「県内漁業協同組合 業務報告書」、農林水産省「漁業センサス」より作成

84頁 旅行消費額

出所：観光庁「旅行・観光消費動向調査」より作成

101頁 移住世帯

出所：和歌山県調べ

101頁 国又は県の指定・登録文化財数

出所：和歌山県調べ

101頁 健康寿命

出所：厚生労働省「国民生活基礎調査」（2022年）

116頁 居場所と感じる場所があるこどもの割合

出所：「和歌山県子ども計画」より作成

116頁 休日に地域展開されている中学校部活動の割合

出所：和歌山県調べ

116頁 女性活躍推進企業（えるぼし認定企業）

出所：厚生労働省「えるぼし認定企業一覧」より作成

116頁 子育てサポート企業（くるみん認定企業）

出所：厚生労働省「くるみん認定企業名都道府県別一覧」より作成

122頁 同意の得られた方の個別避難計画

出所：和歌山県調べ（2025年4月1日時点）

122頁 スフィア基準を踏まえた備蓄（トイレ・ベッド等）を行っている市町村

出所：和歌山県調べ

122頁 紀伊半島一周高速道路の整備

出所：和歌山県調べ

122頁 緊急輸送道路における15m以上の橋梁耐震化

出所：和歌山県調べ

122頁 主要な港湾・漁港の耐震化

出所：和歌山県調べ

122頁 刑法犯検挙率

出所：和歌山県警本部調べ

122頁 交通事故発生件数（物件交通事故を含む）

出所：和歌山県警本部調べ

